

KYOWA RUBBER NEWS LETTER

いつもお世話になります。
共和ゴム代表取締役の寺阪です。



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

私事ですが、私はかなりの歴史マニアです。日本史と中国史にかなり興味があります。

そのなかでも特に日本の戦国時代が一番好きで今までにたくさん書籍を読みました。

今年はいよいよ待ちに待ったNHK大河ドラマ「真田丸」が始まりました。当然欠かさず観ております。

主人公は真田幸村ですが、祖父の真田幸隆も凄い武将で真田家の礎を築いたお方です。大好きな真田幸隆が登場しないのは少し残念ですが、真田幸村の父である真田昌幸も大好きな戦国大名の一人です。今回の「真田丸」は真田昌幸が準主役なのでかなり喜んでおります。

織田、徳川、北条、上杉という巨大勢力に囲まれた超弱小勢力ながら真田昌幸は戦国大名として独立を果たします。ヒト、モノ、カネという資源が極端に不足しているにも関わらず、織田、徳川、北条、上杉と渡り合いながら、勢力を急拡大していき、天下を取った徳川家康の軍勢を小勢力ながら2回も撃退しております。現代に置き換えれば、中小零細企業が一気に年商20~40億企業になるような感じです。

真田昌幸の凄いところは、戦略立案力、行動力、胆力だと思います。勝つための戦略を立案し、直ぐに行動に移す!腹をくくった時の「覚悟」は凄い「勢い」を発揮します。

当社はまだまだ典型的な中小企業なので経営資源に乏しいですが、「真田昌幸」の生き様を見ていると、より苦労の多い中小企業を経営するほうが人生の面白さがあると思います。

今の立場に感謝しつつ、これからも従業員一同頑張っていきますので何卒宜しくお願い致します。



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第3号
2016年3月発行

ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3
Tel. 072-855-1039 / Fax. 072-855-1090

東日本営業所

〒107-0052 東京都中央区日本橋1-2-10 東洋ビル5F
Tel. 03-5255-5133 / Fax. 03-6740-2115



NEWS

01 日刊工業新聞にてゴムメッシュが紹介されました

1月27日(水)の日刊工業新聞にて、弊社のシリコンゴム製一体型メッシュ(ゴムメッシュ)が紹介されました。



02 最新鋭ゴム成型機増設!

3月より弊社第3工場にゴム成形機が新たに2台増設されます。
150トンプレッション(直圧)自動成形機

熱盤面積 500×500 mm
ストローク 400 mm
デーライト 400 mm

タッチパネル5段階圧力調整機能付きの最新鋭機でございます。

これで本社工場11台、第2工場6台の計17台稼動となります。
新規ゴム成形案件、是非ご相談下さいませ!

03 ゴム自動バリ取り機を導入!

ゴム成形に切っても切れない工程にバリ取り工程がございます。
この工程の効率アップ及び仕上がり精度の向上を目指し
ビーズ除去式ゴム自動バリ取り機を導入しました。

共和ゴムではこれからも生産能力アップ・品質向上に向けて
更なる進化をして参りますのでよろしくお願い致します。

Sales Department

超軟質ゴム ≡ Super-flexible rubber ≡



大阪本社 営業部
林 充男

皆様、こんにちは。西日本営業の林です。

今月は弊社が得意としている超軟質ゴムの御紹介です。



5~20Hs(ショアA)の柔らかさ!



一般的な天然ゴム・合成ゴムの一般硬度が60~70Hsに対して、ゴム硬度5~20Hs(ショアA)の成形が可能です。

ゴム材質は5~10Hs品はシリコンゴムで15~20Hs品はEPDMゴムがベースとなります。
用途としてはシールパッキンや滑り止めシート、クッション材として使われています。
小さな締め付け力で十分なシール効果が得られることや、各種発泡スポンジシール材では「へたり」が発生してシール性が期間とともに下がってくるのですが、この超軟質ゴムはゴムとしての反発弾性がありますので長期間使用にも耐えうるシール保持が可能です。

現在LED筐体パッキンや地下埋設管止水パッキンなど多く採用頂いております。
ゴム金型での成形、またEPDM20Hs品については厚み2・3・5mmの規格シートをご用意しております。

評価・ご検討用の素材サンプル提供も行っております。

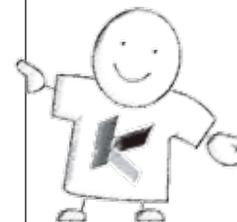
御気軽に声がけ下さいませ。



—— 現地現物主義。 ——

おこう
西日本営業部 営業 小合 徹

- Q1 生まれた年(年齢は?)**
1971年3月11日(満44歳)
- Q2 出身地は?**
京都府京都市
- Q3 家族構成は?**
妻、長女、次女、犬、フクロモモンガ
- Q4 学生時代にやっていたスポーツは?**
サッカー、ハンドボール
- Q5 趣味は?**
サッカー観戦、モータースポーツ観戦、燻製作り
- Q6 10年後の自分の姿は?**
『何を頼んでも小合に任せておけば大丈夫』と思われるような営業マンになりたいです。



Column

こんにちは、西日本営業部の小合です。
平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

この世界で仕事をするようになってから15年余りになりますが、モノ造りの楽しさは年ごとに増してきております。自分が開発に携わった製品が少しでも役に立つ姿を見ている時に『やっていて良かった』と実感することが多いです。

私の仕事のモットーは現地現物主義。万が一トラブルが発生した時はできるだけ早く現場に駆けつけ、何がどうなっているのかをこの目で確かめるように心がけております。体型に反してフットワークは軽い方だと思います。

休日にもっぱらサッカー観戦。ガンバ大阪のゴール裏で喉から血が出るまで叫んでおります(笑)

最近、自分に関わる人との接し方を見つめ直す良い機会に恵まれました。これからも『謙虚さ』と『感謝の気持ち』を忘れずに精進してまいります。

今後とも宜しくお願い申し上げます。